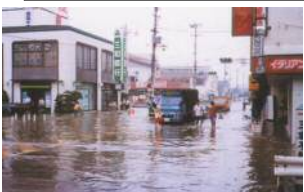
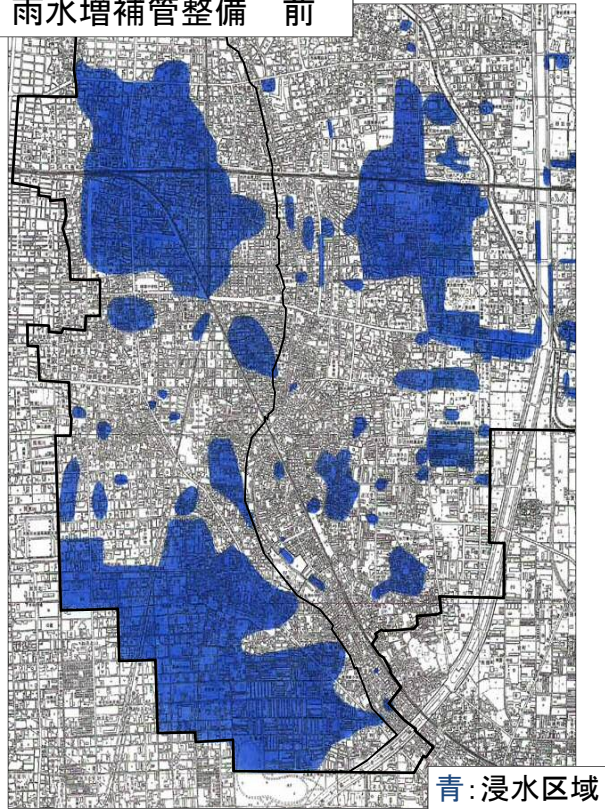


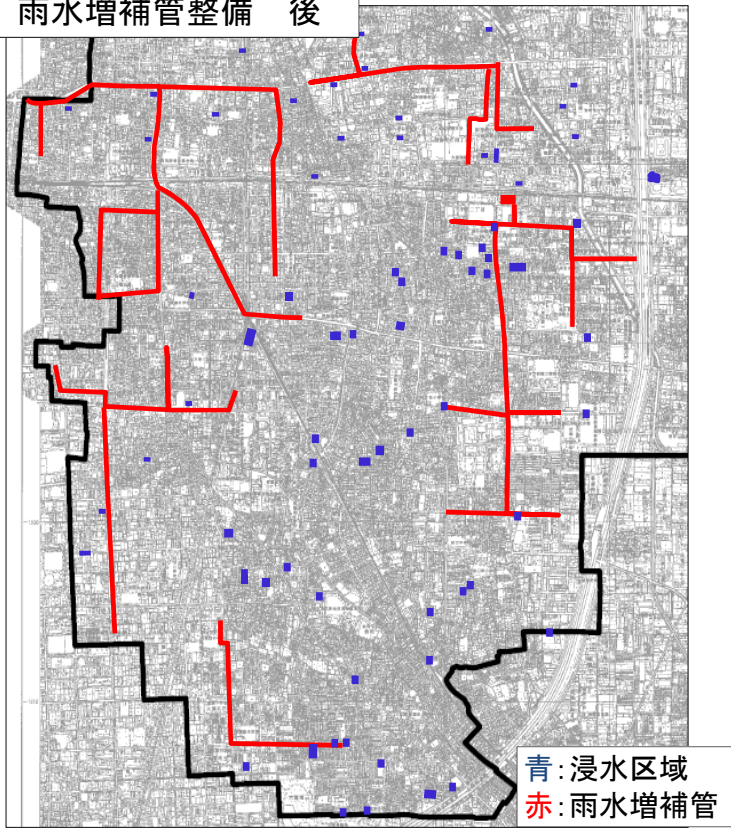
# 集中豪雨に雨水増補管が効果を発揮!! (大阪府東大阪市)

雨水増補管整備 前



昭和57年8月  
 ・時間最大雨量 40mm  
 ・連続雨量 112mm

雨水増補管整備 後



平成25年8月  
 ・時間最大雨量 54mm  
 ・連続雨量 98mm

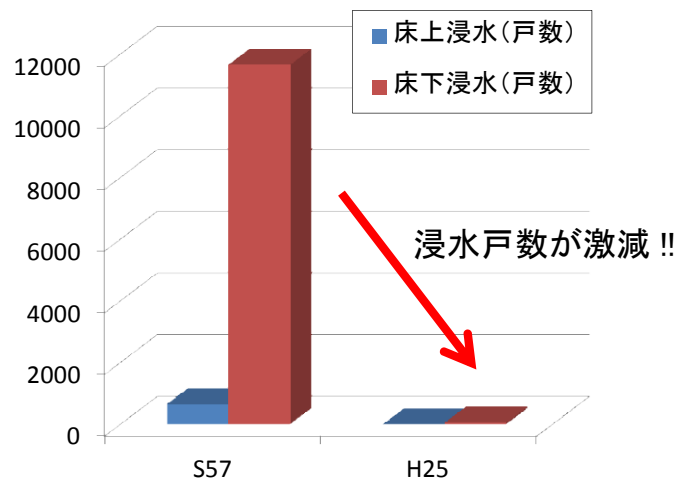
● before



● after

- 東大阪市では、平成4年2月に雨水レベルアップ計画を策定し、雨水増補管等を整備しています。
- 平成25年8月の集中豪雨では、雨水増補管等、治水施設が効果を発揮し、浸水被害が激減しました。
- 浸水被害を軽減することで、危機や災害への備えが万全なまちづくりが進められていると思う市民の割合が向上しました。

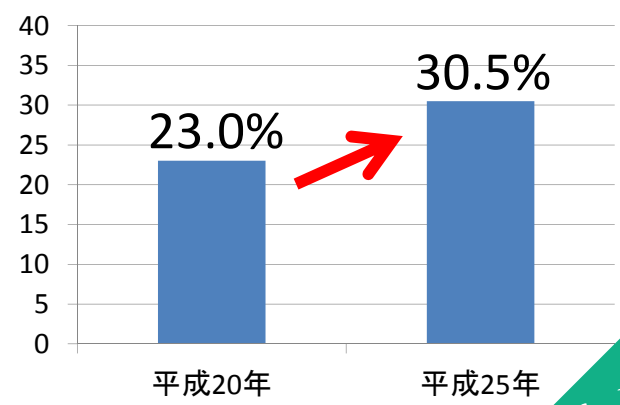
## 雨水増補管の整備により、浸水被害戸数が激減



S57	床上浸水	655戸	→	H25	床上浸水	2戸
	床下浸水	11,663戸			床下浸水	58戸

## 市民意識の調査結果が向上

危機や災害への備えが万全なまちづくりが進められていると思う市民の割合※が向上しました。  
 ※東大阪市第2次総合計画における指標



ストリク  
効果